

特許審査迅速化の中・長期目標を達成するための 平成18年度実施計画のポイント

1. 17年度目標の達成状況及び18年度目標

	17年度目標	17年度実績	18年度目標
一次審査件数	24万件以上	24.5万件	29.6万件以上
審査順番待ち期間	27ヶ月以内	25.7ヶ月	28ヶ月以内

(注)18年度については、審査請求期間を7年から3年に短縮したことによる影響で、当面審査順番待ち期間の更なる長期化が避けられない中、特許審査迅速化・効率化推進行動計画を全省的な取組として実施。

2. 18年度の具体的取組

項目	18年度目標	(参考) 17年度実績
審査官の増員	審査官110人増員 (任期付審査官98人含む)	審査官115人増員 (任期付審査官98人含む)
外注件数の拡大	4登録機関 19.1万件以上	3登録機関 18.7万件
早期審査	全件9月以内	全件9月以内(6,430件) (平均2.2月)
特許電子図書館 の機能強化	・先行技術情報を迅速に検索するため のテキスト検索の機能向上 ・分割出願に関する情報を提供する機 能の充実	・関連外国出願や審査で用いた先 行技術情報等の検索機能の追加 ・特許公報等の一括ダウンロード 機能追加
国際的な審査協力	日米の特許審査ハイウェイの試行と、 他国への拡大の検討開始	各国の特許審査情報への アクセス改善